

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (都道府県分) 個票

自治体名 熊本県

本事業の担当部署名 健康福祉部子ども・障がい福祉局子ども未来課

事業メニュー	ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
区分	一般メニュー						
関連事業メニュー	1.1.6 その他、ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
個別事業名	人生デッサンモデル事業					新規／継続 (一般財源での 実施も含む)	新規
実施期間	令和8年4月1日		～		令和9年3月31日		事業開始年度 令和8年度
総事業費(A)(円)	20,000,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	20,000,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	20,000,000						
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
	総事業費	0	0	0	0	0	0
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計
	総事業費	20,000,000	0	0	0		20,000,000
	対象経費支出予定額	20,000,000	0	0	0		20,000,000
対象外経費支出予定額	0	0	0	0		0	
○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	<p><自治体における少子化対策の全体像> ※全事業共通 効果的な結婚支援等の在り方調査研究の結果に基づき、結婚・子育てを含めた自分の人生と向き合い、未来をデッサンする機会を提供し、人生に色づけしていくための支援をしていく。 具体的には、ライフデザインを自分事化できるよう、ライフデザインセミナー等の実施や、ライフデザインツールの開発を行う。併せて、本県独自の「よかボス企業」や「こどもまんなか熊本」の取組みを推進するとともに、各事業等のプラットフォームを構築し、気運醸成や情報発信を強化する。</p> <p><本個別事業の位置付け> 若者が自らのライフデザインをより具体的に描くことを促せるよう、コミュニケーションツールを試行しながら開発</p>						
個別事業の内容	番号	項目	内容				
	1	人生デッサンモデル事業	若者が自らのライフデザインをより具体的に描くことを促せるよう、コミュニケーションツールを試行しながら開発する。 ライフデザインの実現に向け、人生の模擬体験を行い、自分のライフデザインを思考できるツールを目指す。 ・コミュニケーションツール 3種類(高校生・大学生・社会人向け) ・自己分析ツール 1種類				
	2						
	3						
<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)>							

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	結婚支援に取り組む市町村数		市町村	45 (R8年度)	35 (R7.9)
	「よかボス企業」登録数		団体	1,080 (R8年度)	1,066 (R6年度)
	首長の「よかボス宣言」者数		市町村	25 (R8年度)	23 (R6年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.39 (R6年)	
	婚姻件数		件	5,981 (R6年)	
	婚姻率			3.6 (R6年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	開発するツール数	種類	4 (R9年度)	0 (R6年度)
	②				
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	---	---
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	---
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	---
	④	ツール活用により、ライフデザインをより主体的に考えることができたと感じた人の割合	%	70 (R8年度)	---
⑤					
⑥					
⑦					
⑧					